

学校紹介

■ 校長挨拶

学校法人館田学園五所川原第一高等学校は、平成30年に創立70周年を迎えました。昭和23年、創立者故館田きね先生によって五所川原家政寮が開設されて以来、幾多の困難を乗り越え、努力を重ねて参りました。昭和32年には家政高等学校に発展し、時代の推移と地域社会の要望により昭和40年には商業科、昭和47年には普通科が併設され男女共学制となり、校名も五所川原第一高等学校と改めました。同時に、校旗の樹立、校歌、校訓、校章の制定を行い、新時代の要望に対処すべく進学教育と資格取得教育の二大目標を掲げました。「青森県第一の進学校になろう」、「青森県第一の資格取得校になろう」は、現在も励むべき生徒の目標となっております。また、平成21年には、通信制課程が開設されました。様々な理由と目的を持った学びたい生徒に、学びの機会を与え夢への一歩を踏み出してもらいたいという願いから、青少年や地域社会のニーズに応えたものでした。

校訓「明朗、協調、進取」は、本校の建学の精神である「勤勉誠実にして、心と体の調和のとれた、社会に有為な人材の育成」をねらいとしています。教育は、次代を背負っていく人材を育てる使命を帯びております。本校は、これまで自負と誇りを持ち、教育活動に取り組んでまいりました。

70年を経た今日、生徒を取り巻く環境は著しく変化しています。学校は、次世代に合った教育環境を整え、地域社会に貢献できる人間力豊かな人材を育てなければなりません。「生徒の能力を最大限に引き出す学校」「生徒にやる気を出させる学校」「生徒に夢や希望を持たせる学校」を目標に、生徒ひとり一人が輝く学校でありたいと思っています。

校長 葛西由起子

■ 建学の精神

勤勉誠実にして心と体の調和のとれた社会に有為な人材の育成

■ 学園のモットー

木を育てるように 花を咲かせるように

子供の夢を育てる教育を目指してきました

館田学園は これからも育む心を忘れずに

一人ひとりの夢を応援します



校訓 明朗 協調 進取

- ◆ 明朗・・・礼儀、言葉遣い、服装が正しく、思いやりがある健康で明るい人を育成する
- ◆ 協調・・・他人の人格を尊重し、社会規範を守り、自己の所属する社会や団体
- ◆ 進取・・・豊かに思考し、進んで物事を処理する人を育成する

■基本理念

校訓（明朗・協調・進取）に掲げてある建学の精神を堅持し生徒一人ひとりの人間性を大事にし人格の陶冶、円満なる人間の育成に努める

■大目標

- ◆ 青森県第一の進学校になろう
- ◆ 青森県第一の資格取得校になろう

■教育目標

生徒自ら人生を切り拓いていけるよう、一人ひとりの能力・個性・適正を見つめながら、次の5点に努める

- ① 学力の向上
- ② 自立心の育成
- ③ 心身の練磨
- ④ 国際化に対応できる視野を広げさせる
- ⑤ 問題解決能力を養う

■校章

古い契文の「五」であり、五所川原の五である。マルミをつけたのは「明朗」を表した。「五」の形を交わらせて「協調」の意味

四つの角は荒々しさを表現し「進取」の意味

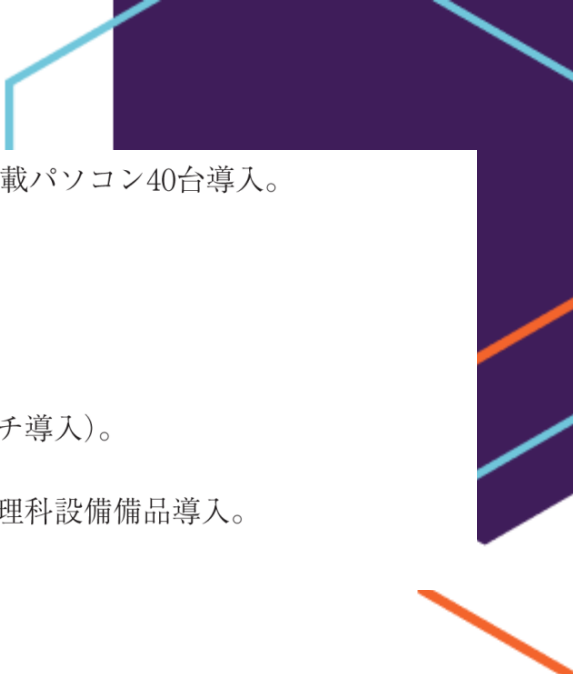
一高のゴシック体は「真面目」「努力」の意味



沿革

昭和23年 4月7日	五所川原家庭寮創設、教科－和洋裁・家事・手芸・礼法、修業年限－6箇月・1箇年。
	館田きね校長就任（初代）
昭和23年 9月8日	県公認許可を得、同日を創設記念日とする。
昭和24年 4月1日	五所川原家政学院と改称、修業年限を次の如く定める。家庭科2箇年、和洋裁科1箇年、随意科6箇月。
昭和25年 4月1日	校訓、校章、制服制定。
昭和26年 4月30日	校舎建築第1期工事落成（4教室、161坪）。
昭和27年 4月1日	研究科設置（修業年限1年以上）。
昭和28年 8月30日	校舎建築第2期工事落成（教室、割烹室、職員室165坪）。
昭和29年 8月30日	校舎建築第3期工事落成（教室50坪）。
昭和29年12月1日	編物科設置。
昭和32年 4月1日	家政高等学校併設（被服科）。
昭和32年11月30日	校舎建築第4期工事落成（2教室66坪）。
昭和33年 9月20日	10周年記念式典挙行 校旗樹立。
昭和36年 9月10日	校舎建築第5期工事落成（集会場）。
昭和38年 9月16日	校舎建築第6期工事落成（6教室）。
昭和40年 4月1日	高等学校商業科併設。
昭和40年 9月15日	校舎建築第7期工事落成（第三校舎、理科室、調理室）。
昭和41年 9月12日	体育館落成。
昭和43年10月30日	鉄筋校舎落成（管理室、実践室、5教室）。
昭和44年12月2日	3階落成（礼法室、音楽室）。
昭和46年 4月1日	館田晟校長就任（2代）
昭和48年 2月1日	学校法人館田学園五所川原第一高等学校と校名変更。
昭和48年 4月1日	境勇吉校長就任（3代）
昭和48年 4月25日	改めて校旗を樹立、校訓、校歌、校章、制服を制定。 普通科併設、男女共学となる。校名変更、校旗樹立に因み4月25日を創立記念日と定める。
昭和49年 3月31日	柔道場、教室三階増築（職員室）。
昭和52年 4月1日	商業科生徒募集停止。
昭和53年 9月8日	創立30周年記念式典挙行。
昭和58年 4月1日	越谷清蔵校長就任（4代）
昭和60年 3月30日	パソコンFM-16β20台購入。
昭和60年 4月1日	松江哲男校長就任（5代）
昭和61年10月18日	初の大韓民国への修学旅行実施（富川女子高等学校訪問）。
昭和62年11月24日	コンピュータFMR-50FD一式購入。
昭和62年12月13日	重量鉄骨3階建増築校舎落成（普通教室4、コンピュータ室、準備室、調理実習室、厨房、生徒用トイレ等1,031.58㎡）。
昭和63年 3月5日	大韓民国富川女子高等学校と姉妹校締結。
昭和63年 4月1日	佐藤頌校長就任（6代）
昭和63年 9月8日	館田学園創立40周年記念式典挙行。
平成元年 8月21日	RCD校舎落成。

平成2年3月5日	本校卒業証書授与式に大韓民国の姉妹校である富川女子高等学校より崔光萬校長、李春植教官ほか生徒の代表11名来校。
平成2年3月31日	被服科廃止、指令第1065号青森県知事北村正哉により許可される。
平成3年4月1日	川嶋定和校長就任（7代）
平成4年2月1日	NECPC-9801PC-LAN49台購入。
平成4年5月17日	館田学園同窓会関東支部結成。
平成4年12月5日	柔剣道場落成。
平成6年4月1日	佐々木稔雄校長就任（8代）
平成6年6月3日	富川女子高等学校より崔光萬校長、呉今連教官ほか生徒の代表5名来校。
平成7年3月11日	富士通FMV-CE49台購入。
平成7年10月24日	第二RCD校舎落成。
平成8年5月31日	大韓民国の姉妹校・富川女子高等学校より白承權校長以下10名来校。
平成9年4月1日	通信衛星授業導入。
平成10年4月1日	小山徳一校長就任（9代）
平成10年9月9日	多目的グラウンド造成。
平成11年6月4日	大韓民国の姉妹校・富川女子高等学校より金喆洙校長以下10名来校。
平成11年9月8日	創立50周年記念式典挙行。
平成12年4月1日	奈良稔校長就任（10代）
平成12年9月1日	インターネット接続。校内LAN構築。マルチメディア室、ビジネス実習室にそれぞれ富士通FMV40台購入。
平成13年4月1日	浅利孝一校長就任（11代）
平成13年10月31日	重量鉄骨3階建増築校舎落成（研修室、職員・生徒トイレ、会議室、面談室、進路指導室、放送室、収納室等）。
平成14年1月30日	富士通FMV-6900ML8C40台購入。
平成15年7月4日	五所川原第一高校剣道場落成。
平成15年8月20日	エアコン工事開始。
平成16年4月1日	館田恭子校長就任（12代）
平成16年9月1日	マイクロソフトオフィススペシャリスト受験会場認可。
平成17年5月1日	スタディールームNo.2～No.4完成。
平成17年8月6日	エアコン工事完了（全館エアコン完備）。
平成17年12月27日	富士通FMVパソコン ESPRIMO42台購入。（情報基礎実習室）
平成18年3月20日	音楽室改築。
平成18年9月5日	ボクシングジム落成。
平成18年12月27日	富士通パソコンFMV-D5320〈オフィス2007搭載〉42台購入。（ビジネス実習室）
平成19年11月15日	富士通パソコンFMV-D5250〈ウィンドウズビスタ搭載〉42台購入。（マルチメディア実習室）
平成20年5月23日	卓球会館落成。
平成20年9月10日	創立60周年記念式典挙行。
平成23年1月31日	ビジネス実習室、富士通製ノートパソコンLIFE BOOK A550/A42台導入（windows7モデルoffice2010 搭載）
平成24年12月11日	剣道場改修工事（試合コート2面配置）
平成25年1月28日	情報基礎実習室、富士通製デスクトップパソコン（Windows7・Office2010 搭載）42台導入。
平成25年8月29日	マルチメディア実習室、富士通製デスクトップパソコン（Windows7 Professional [64bit版]・Office Professional 2010搭載）42台導入。
平成26年8月6日	本校舎全教室にLED照明導入。
平成27年8月20日	葛西由起子校長就任（13代）
平成27年10月29日	体育館バスケットゴール増設、運動器具整備。
平成27年10月29日	校舎窓ガラス（災害時用）飛散防止フィルム設置。
平成28年5月31日	マイクロバス（29人乗り）新車購入。
平成28年8月31日	多目的運動場造成。
平成29年7月31日	多目的運動場にテニスコート2面造成。



平成29年11月27日	ビジネス実習室、Windows10 Professional 搭載パソコン40台導入。
平成30年 8 月 2 日	マイクロバス（33人乗り）新車購入。
平成30年 9 月 8 日	創立70周年記念式典挙行。
平成31年 3 月25日	本校舎、体育館耐震補強工事完工。
平成31年 4 月 6 日	本校舎 3 階 6 教室床・内装工事完工。
令和元年 8 月31日	本校舎前駐車場アスファルト舗装工事完工。
令和元年 9 月30日	高機能化 I T 補助事業（パソコン、てれタッチ導入）。
令和元年10月10日	校舎廻りブロック塀改修工事。
令和元年11月19日	理科教育設備整備費補助事業による顕微鏡等理科設備備品導入。
令和 2 年 9 月30日	全館Wi-Fi環境整備完工

五所川原第一高等学校校歌

藤田 桂三 作詞
木村 繁 作曲

Moderato



い わ き は は え て く も し ろ く ま ぶ し く き ょ う も ゆ く て を て ら



す こ せ い を き た え み ら い に い き る い ま は た び じ の



そ の し た く こ こ ぞ ご し ょ が わ ら だ い い ち こ う



こ う そ ら を う つ し て ま ど あ お く ま な



ぶ わ れ ら に ほ こ り あ り

校 歌

一、岩木は映えて雲白く

まぶしく今日も行手を照らす

個性をきたえ未来に生きる

いまは旅路のその支度

ここぞ五所川原第一高校

空をうつして窓あおく

学ぶわれらに誇りあり

二、流れてやまぬ岩木川

友愛清くよろこび励む

技能を磨き世界を駆ける

いまは旅路のその装い

ここぞ五所川原第一高校

川原小草の敷くほとり

励むわれらに光あり

三、みどりぞ広き津軽野に

文化の恵み花とも咲かせ

いのちのかぎり世運に学ぶ

いまは旅路のその首途

ここぞ五所川原第一高校

師弟一如の旗かけ

進むわれらに栄あれ